

世界史

第1問 次の文章(1)～(3)を読んで、以下の問いに答えよ。

(1) 4世紀初め、華北において遊牧諸民族の蜂起により〔ア〕は滅んだ。江南に逃れた司馬睿は〔イ〕を建てた。この時代、華北では五胡十六国と呼ばれるように多くの国々が興亡し、5世紀前半には〔ウ〕の拓跋氏が建てた北魏が華北を統一した。

遊牧国家の〔エ〕がモンゴル高原で強大な勢力をもつなかで、北魏では農耕民社会の安定化が図られるとともに、孝文帝は都を〔オ〕に移し、制度や習俗を中国的なものへと改めた。しかし、その改革への不満から起きた六鎮の乱をきっかけとして、北魏は東西に分裂し滅亡した。6世紀半ばにはモンゴル高原で勢力を伸ばした〔キ〕と結んだ北周が華北を再統一した。

問1 空欄(ア)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

1

- ① 蜀 ② 新 ③ 晋(西晋) ④ 北齐

問2 空欄(イ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

2

- ① 東晋 ② 東魏 ③ 後梁 ④ 後漢

問3 空欄(ウ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

3

- ① スキタイ ② 氐 ③ 梁 ④ 鮮卑

問4 空欄(エ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

4

- ① 柔然 ② 羌 ③ 匈奴 ④ 烏孫

問5 空欄(オ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

5

- ① 建康 ② 平城 ③ 洛陽 ④ 汴州

問6 下線部(カ)に関して、この反乱よりも以前におきた出来事が年代の古いものから順に正しく配列されたものを、以下から選べ。 6

- ① 陳勝・呉広の乱→呉楚七国の乱→黄巾の乱→八王の乱
- ② 呉楚七国の乱→黄巾の乱→八王の乱→陳勝・呉広の乱
- ③ 黄巾の乱→陳勝・呉広の乱→八王の乱→呉楚七国の乱
- ④ 八王の乱→呉楚七国の乱→陳勝・呉広の乱→黄巾の乱

問7 空欄(キ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 7

- ① ウイグル ② キルギス ③ 羯 ④ 突厥

(2) 6世紀末、北周の武将楊堅^(ク)は皇帝に即位し隋を建てた。彼は、新たな人材登用制度として科挙^(ク)を始めた。彼の時代に着手され、その後 [(コ)] に引き継がれた大運河^(ク)の建設によって当時の民衆は疲弊した。高句麗への遠征の失敗をきっかけに国内は混乱し、その中で武将 [(サ)] が隋を倒して唐を建てた。

唐の第2代皇帝^(シ)は、国内の諸制度を整え周辺の遊牧諸民族にその支配を受け入れさせた。第3代皇帝の時代には、 [(ス)] を服属させてオアシス諸都市に進出し、 [(セ)] と結び高句麗を滅ぼした。その広大な版図の支配には、 [(ソ)] に支配地域を監督させたものの、諸民族には自治を認めていた。

問8 下線部(ク)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 8

- ① 宋を東西に分裂させた。
- ② 南朝の陳を滅ぼした。
- ③ その治世は「貞観の治」と呼ばれた。
- ④ 郷挙里選を廃止した。

(3) 隋・唐の時代の統治制度は、律令に従い整備された。中央政府では、三省・六部に基づく分業体制が確立し、地方行政の仕組みとしては [(ツ)] が敷かれた。統治の基本方針は自作農の増加と土地への定着を図ることにあったため、土地制度は北朝の [(テ)] を受け継ぎ、兵制は西魏の [(ト)] を受け継いだ。

唐の時代には長安を中心に諸外国との交流が盛んとなり、ムスリム（イスラム教徒）商人の往来を通じて揚州などの都市が発展し、軍事や経済の両面ではソグド人が有能な外国人官僚として活躍した。また、この時代の長安には多様な宗教の寺院がつくられ、[(ネ)] はインドを訪れ多くの仏典を中国にもたらした。

文化面では唐代には、孔穎達らにより [(ノ)] が編纂され、詩の分野では [(ハ)] らによって独創性あふれる名作が生み出された。

問16 下線部(タ)の内容を記述した文 a と b の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを以下から選べ。 16

a 律では刑罰が定められた。

b 令では行政の仕組みが定められた。

① a—正 b—正

② a—正 b—誤

③ a—誤 b—正

④ a—誤 b—誤

問17 下線部(チ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 17

① 吏部は戸籍や租税を扱う機関であった。

② 尚書省は臣下の上奏を審議した。

③ 門下省は六部を管轄した。

④ 中書省は皇帝の命令の草案を作成した。

問18 空欄(ツ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 18

① 都城制

② 州県制

③ 屯田制

④ 骨品制

問19 空欄(テ)と空欄(ト)にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを以下から選べ。 19

- ① (テ) 均田制 (ト) 府兵制
- ② (テ) 均田制 (ト) 募兵制
- ③ (テ) 郡国制 (ト) 府兵制
- ④ (テ) 郡国制 (ト) 募兵制

問20 下線部(ナ)の位置として、最も適切なものを以下から選べ。 20



問21 下線部(ニ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 21

- ① トルコ系の民族である。
- ② ソグド系の史思明が黄巢の乱をおこした。
- ③ ソグド文字はウイグル文字のもととなった。
- ④ 南シナ海の海上交易を通じて莫大な利益を得た。

問4 下線部(エ)に関して、18世紀のイギリスにおける農業の変革の内容として最も適切なものを以下から選べ。 29

- ① 牛馬にひかせる重量有輪犁が初めて導入された。
- ② ラティフンディアによる大規模農業が普及した。
- ③ 農地の集約化が進んだ。
- ④ 三圃制が始まった。

問5 下線部(オ)に関して、18世紀の技術革新としては明らかに適切でないものを以下から選べ。 30

- ① 水車を動力源とする水力紡績機の登場
- ② ベルによる電話機の発明
- ③ ダービーによる製鉄方法の改良
- ④ 蒸気機関を利用した織機による綿布の大量生産

問6 下線部(カ)について述べた文aとbの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを以下から選べ。 31

a 産業資本家は、生産手段は所有せずに労働者を雇用し利益（利潤）の拡大を追求する。

b 労働者は、生産手段を所有し労働力を提供することで賃金を得る。

- ① a—正 b—正
- ② a—正 b—誤
- ③ a—誤 b—正
- ④ a—誤 b—誤

(2) 産業革命を経て世界経済の中心となったイギリスは、1801年にはアイルランドを併合し、ナポレオン戦争でも勝利した。

この時期のイギリスは、信仰を理由とする法的差別の解消（1828～29年）や第1回選挙法改正（1832年）など、様々な改革を行った。また、穀物法の廃止（1846年）や航海法の廃止（1849年）など、自由貿易体制の強化も進んだ。

一方で、資本家と労働者の経済格差も問題となり、資本主義経済体制の矛盾を是正しようとする動きも広まった。

問7 下線部(キ)に関して、アイルランド併合までの出来事が年代の古いものから順に正しく配列されているものを以下から選べ。 32

- a 名誉革命を経てウィリアム3世とメアリ2世が即位した。
- b イギリス（イングランド）がウェールズを併合した。
- c クロムウェルがアイルランドを征服した。
- d イギリス（イングランド）がスコットランドと国家合同しグレートブリテン王国が成立した。

- ① a → b → c → d
- ② b → a → c → d
- ③ a → c → b → d
- ④ b → c → a → d

問8 下線部(ク)に関して、ナポレオン戦争後のウィーン体制の中心となった四国同盟の構成国として、最も適切なものを以下から選べ。 33

- ① イギリス—ロシア—オーストリア—プロイセン
- ② イギリス—ロシア—イタリア—プロイセン
- ③ イギリス—スペイン—イタリア—プロイセン
- ④ イギリス—スペイン—オーストリア—プロイセン

問9 下線部(ケ)を推進したオコネル（オコンネル）について述べた文aとbの正誤の組み合わせとして、最も適切なものを以下から選べ。 34

- a カトリック教徒が公職に就けないことへの抗議運動を展開した。
 - b イギリス国教会の信徒でも国会議員への就任が可能になるよう要求した。
- ① a—正 b—正
 - ② a—正 b—誤
 - ③ a—誤 b—正
 - ④ a—誤 b—誤

問10 下線部(コ)について、最も適切な説明を以下から選べ。 35

- ① 都市の中間市民層の男性を中心に選挙権が拡大された。
- ② チャーティスト運動の結果、男性の普通選挙制が実現した。
- ③ 男性の普通選挙制は実現したが、女性の選挙権は認められなかった。
- ④ 男性の普通選挙制と一部女性の選挙権が認められた。

問11 下線部(サ)について、穀物法を廃止した目的として、最も適切なものを以下から選べ。 36

- ① 穀物輸入の拡大と穀物価格の引き上げを目指した。
- ② 穀物輸入の拡大と穀物価格の引き下げを目指した。
- ③ 穀物輸入の削減と穀物価格の引き上げを目指した。
- ④ 穀物輸入の削減と穀物価格の引き下げを目指した。

問12 下線部(シ)に関して、イギリスが1651年に制定した航海法の内容として、最も適切なものを以下から選べ。 37

- ① 国内産業の保護を目的に、ヨーロッパ諸国からイギリスへの輸入を禁止した。
- ② 地中海におけるオスマン帝国の船の航行を規制しようとした。
- ③ イギリスの貿易からオランダ船を排除することを目的とした。
- ④ スペインの無敵艦隊（アルマダ）を迎え撃つため、海軍艦船の増強を優先し商船の建造を規制した。

問13 下線部(ス)に関して、自由貿易や自由放任を重視した経済学者として、最も適切なものを以下から選べ。 38

- ① グロティウス
- ② リスト
- ③ エラスムス
- ④ リカード

問14 下線部(セ)に関して、労働組合運動や協同組合運動を指導し、イギリスで1833年に制定された工場法の内容にも影響を与えた者として、最も適切なものを以下から選べ。 39

- ① ホップズ ② ゾラ ③ オーウェン ④ ロック

(3) 19世紀半ば、イギリスは広大な植民地帝国を築いていたが、一部の地域は自治領に切り替えていった。

^(ソ) 一方、イギリスは、他のヨーロッパ諸国と同様、アフリカの植民地化を進めた。イギリスは、エジプトからスーダンへ南下するとともに、ケープ植民地から内陸へ進出する縦断政策を推進し、1910年には自治領である^(タ)南アフリカ連邦を成立させた。これに対してフランスは、地中海に面する [^(チ) (ツ)] を1881年に保護国とし、インド洋から紅海への入り口にある [(テ)] と結ぶ横断政策をとった。英仏両国のアフリカ政策は [(ト)] で衝突するが、フランスが譲歩し解決、その後 [(ナ)] に対抗するため英仏協商が結ばれた。

問15 下線部(ソ)に関して、19世紀に成立したイギリス帝国内の自治領として、最も適切なものを以下から選べ。 40

- ① パレスチナ ② カナダ
③ エジプト ④ アイルランド

問16 下線部(タ)に関して、この政策を推進したケープ植民地首相として、最も適切なものを以下から選べ。 41

- ① グラッドストーン ② ジョゼフ=チェンバレン
③ ディズレーリ ④ ローズ

(4) イギリスは、1623年に [(ニ)] との間で起きたアンボイナ事件を契機に、一度は東南アジアから撤退した。しかし、イギリスは、18世紀末から再度進出を強化し、マレー半島において海峡植民地を編成し拠点を確認した後、1870年代以降は支配領域を拡大し工業原料の生産^(ヌ)にも注力した。また、イギリスは、[(ノ)]^(ネ)との3次に渡る戦争に勝利しコンバウン（アラウンパヤー）朝を滅亡させた。

イギリスに支配されていたマレー半島では、第二次世界大戦の後の1948年に結成されたマラヤ連邦が、1957年に完全独立を達成^(ハ)した。1963年には、マラヤ連邦がシンガポールや北ボルネオのサラワクなどと合体しマレーシアが成立した。しかし、1965年、中国系住民の多いシンガポールは、[(ヒ)] の指導でマレーシアから分離・独立し、東南アジアのなかでいち早く経済成長を達成した。

問20 空欄(ニ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

45

- ① フランス ② オランダ ③ スペイン ④ ポルトガル

問21 下線部(ヌ)について、イギリスの海峡植民地を構成するものの組み合わせ

として、最も適切なものを以下から選べ。

46

- ① ペナン—マラッカ—シンガポール
② マニラ—サイゴン—シンガポール
③ ペナン—サイゴン—シンガポール
④ マニラ—マラッカ—シンガポール

問22 下線部(ネ)に関して、マレー半島で生産された主要な工業原料と導入された労働力のそれぞれの組み合わせとして、最も適切なものを以下から選べ。

47

- ① 工業原料：錫—ゴム 労働力：中国出身の移民—黒人奴隷
- ② 工業原料：錫—ゴム 労働力：中国出身の移民—南インド出身の移民
- ③ 工業原料：錫—石炭 労働力：中国出身の移民—南インド出身の移民
- ④ 工業原料：錫—石炭 労働力：中国出身の移民—黒人奴隷

問23 空欄(ノ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

48

- ① タイ
- ② ラオス
- ③ ビルマ
- ④ カンボジア

問24 下線部(ハ)に関して、第二次世界大戦中におけるイギリスの状況について述べた文 a と b の正誤の組み合わせとして、最も適切なものを以下から選べ。

49

a イギリスは、第二次世界大戦中にアメリカ合衆国の支援策であるマーシャル=プランを受け入れた。

b 1939年9月、ドイツのポーランド侵攻時点のイギリス首相はネヴィル=チェンバレンだった。

- ① a—正 b—正
- ② a—正 b—誤
- ③ a—誤 b—正
- ④ a—誤 b—誤

問25 空欄(ヒ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

50

- ① リー=クアンユー
- ② ファン=ボイ=チャウ
- ③ ホー=チ=ミン
- ④ ゴ=ディン=ジエム